

公募型プロポーザル審査報告書

- 1 業務名
令和8年度朝来市移住定住支援業務
- 2 プロポーザルの方式
公募型プロポーザル方式
- 3 業務内容
 - (1) 空き家バンク運営業務
 - (2) 移住相談窓口業務
 - (3) その他（移住定住に資する事業の提案など）
- 4 審査項目及び配点
 - (1) 業務実績（5点）
 - (2) 実施体制（5点）
 - ①担当者及び責任者の能力
 - ②業務遂行の確実性
 - (3) 見積金額（5点）
 - (4) 業務の知見（20点）
 - ①業務に対する知識・理解
 - ②朝来市の地域特性の理解
 - (5) 企画提案（55点）
 - ①空き家バンク運営業務に関する提案
 - ②移住相談業務に関する提案
 - ③あさご暮らし体験会に関する提案
 - ④移住者サポートに関する提案
 - ⑤地域連携に関する提案
 - ⑥移住定住に関する提案
 - (6) 総合評価（10点）
- 5 プロポーザルまでの日程

| | |
|------------|------------------------|
| 令和7年12月23日 | 第1回審査委員会 |
| 令和8年1月6日 | 公募型プロポーザル審査実施公告 |
| 令和8年2月5日 | 参加表明及び質問書提出期限（質問受付数0件） |
| 令和8年2月16日 | 企画提案書提出期限 |
| 令和8年2月19日 | 第2回審査委員会 |
- 6 審査結果（業務受託候補者）
いなか暮らし塾

7 契約候補者選定理由

移住・定住に関する朝来市の地域特性を十分に理解し、豊富な経験に基づき現状・課題等を踏まえた実効性のある提案になっている。

また、現地体験が可能な拠点を市内に有するほか、移住相談会等においても、移住希望者に寄り添った相談対応が可能な人員体制が構築されている。

本業務に長年携わっている者に加え、本市の移住施策を利用して移住した経歴を有する者が配置されていることから、多様化かつ複雑化するニーズに対し、的確な支援を行うことができるものと評価した。

8 順位等

| 順位 | 提案事業者名 | 得点 |
|----|---------|------|
| 1 | いなか暮らし塾 | 476点 |

* 1 審査委員6人によって採点を行った。

* 2 各委員100点の持ち点で、600点満点中の得点である。